



かけはし

「身近な教材・地域で学ぶ」校外学習

各学年、年間を通して学校を離れ学習する活動（校外学習）があります。地区探検や社会科見学といった実際に自分の目で見て学びを深める学習です。今年度も校外学習を通してたくさんのことを学んでいきたいと思えます。

〈1年生〉

11日（木）、生活科の学習の一環としてふれあい公園に行ってきました。前半は、公園の利用の仕方を学び、後半は土手へ出て草滑りをしました。はじめはスムーズに段ボールそりが滑らず苦労していましたが、徐々にコツをつかみそり遊びを楽しみました。学校の近くにこのような環境があるのは貴重ですね。



〈3年生〉

2日、9日と2週間にわたり学区内の地区を探検してきました。子どもたちにとって一番身近である地区を知ることは知識を広げていく足がかりとなります。住宅地や商業施設、幹線道路や農地の様子などたくさんを学んできました。



あいさつは誰のため？

11日（木）に児童総会が行われました。会の中では、今年度の活動内容が示され、各クラスが本部原案に対し真剣に話し合いを行い、よりよい田富北小を目指そうとする子どもたちの姿が見られました。

活動内容の中に「ニコニコあいさつ」の取り組みが掲げられていました。「元気に・笑顔で・あいさつを返そう」を合い言葉に、あいさつする意識を高めることを目指しています。あいさつはしてもされても気持ちが良く、人と仲良くなる第一歩でもあります。

では、あいさつは誰のためにしているのです

ようか。私が教員に成り立ての頃、先輩から次のように教わりました。あいさつはしてもされても気持ちのよいものだから「相手のためにする」と考える人が多いと思うが、ちがう側面から見ると、「あいさつは自分が社会の一員として周りの人とよりよく関わっていこうとする気持ちや態度を表すためのものであり、基本的に自分のためにするものである。あいさつがきちんとできる人は、周りから信頼されたり、好ましく思われたりして、力を発揮する活躍の場を自分で広げていくことができる」と教えていただいたのを覚えています。ですから、自分のためにもなるあいさつは「自分からする」と決めて、進んでできるようになるといいですね。児童会の取り組みが、自分たちの生活を見直すきっかけになってくれることを望んでいます。

また、先週は、PTA役員さんによるあいさつ運動も行われました。登校してくる児童に元氣よくあいさつをしていただき、子どもたちの表情も明るくなりました。今後も気持ちよいあいさつの習慣が身に付けられるよう取り組んでいきます。ご協力ありがとうございました。



運動会の取り組みがスタート！

5月27日（土）に、今年度の運動会が実施されます。15日からは、運動会特別日課に入り、本格的な練習が始まりました。学年種目やブロック競技・表現と半日の開催ではありますが昨年以上に見応えのある内容になっています。1年生にとっては、入学間もない時期ですが、2年生を見習って、頑張って練習に励んでいます。児童も先生方も工夫を凝らして取り組みを進めています。また、高学年は係の仕事も任せられ、競技や演技同様に本番での活躍する姿を期待していただきたいと思います。競技や演技をする学年優先の観覧エリアも用意しています。当日の応援をよろしくお願いいたします。

